



新潟県包装研究会

- 開催日時：平成24年11月2日(金) 13:00～16:00
- 主 催：公益社団法人日本包装技術協会(JPI)
- 会 場：朱鷺^{とき}メッセ(新潟コンベンションセンター)201会議室(新潟市)

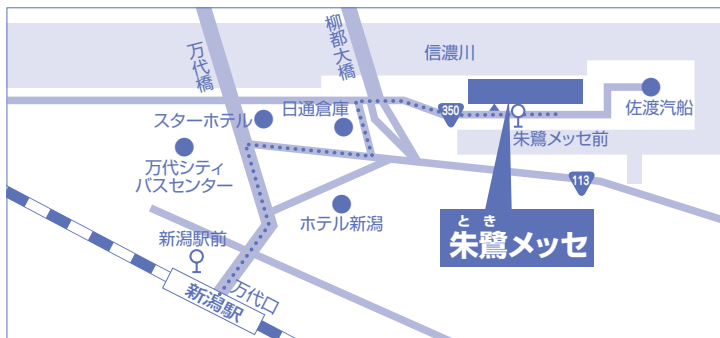
当会では、会員サービスの一環として、年1回、新潟県にて包装研究会を開催しており、毎年地元の会員企業を中心に多くの方にお集まり頂き、好評頂いております。
 本年度のプログラムでは、バイオマスPETフィルムの開発についてとヒット商品のトレンドについてご紹介いただきます。
 どうぞこの機会に、奮ってご参加下さいませようご案内申し上げます。

講演プログラム

時間	講演内容
13:00 14:20	テーマ：『バイオマスPETフィルムの開発について』 講 師：大日本印刷株式会社 包装事業部 開発本部 製品開発部 環境包材開発チーム リーダー 國弘 武嗣 氏 講演内容：大日本印刷(DNP)は10年前より再生可能資源であるバイオマスに着目し、2006年にポリ乳酸(PLA)の包材を開発。包材のみならずカード類も含め市場投入をしてきた。しかしPLAは課題も多いため、新たなバイオマス材料開発の必要性を感じ、2010年にバイオマスPETフィルムの開発に着手した。まず最初にパートナーとなりえる原材料メーカーや商社の選定を行い、商流を確立。次に信頼できる国内フィルムメーカーと連携して、2011年に初の植物由来PETフィルムである「バイオマテックPET」の開発を完了し、2012年春に包材受注となった。以来順調に生産を行っている。バイオマテックPETはバイオマス原料を20%含んでいる。このフィルムの正確なLCA算定を行うべく、2011年に東京都市大学及び岩谷産業(株)と共同開発契約を結び、原料のサウキビ原産国まで乗り込み、全ての1次データを入力。世界初のバイオマスPETフィルムのLCA算定に成功した。
14:30 16:00	テーマ：『変わる消費者にマーケティングはどう応えるか』 講 師：株式会社電通 電通総研 研究主席 四元 正弘 氏 講演内容： <ul style="list-style-type: none"> ・改めて、マーケティングとは何か ・注目したい、消費者のトレンド ・物語マーケティングの意義とやり方

開催要領

- 日 時：平成24年11月2日(金) 13:00～16:00
- 会 場：朱鷺(とき)メッセ
新潟コンベンションセンター 201会議室
新潟市万代島6-1(案内図参照)
- 参加料：公益社団法人日本包装技術協会の会員の方：無料
社団法人新潟県食品産業協会の会員の方：無料
一般の方：一講演につき3,150円(税込)
- 定 員：80名
下記申込書に記入いただきFAXにてお送り下さい。(事前登録制)お断りする場合のみご連絡します。
当方より連絡がない場合は直接会場にご来場下さい。



お問合せ・お申込み先

公益社団法人日本包装技術協会 新潟県包装研究会係 担当:竹内
 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「平成24年度新潟県包装研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は、開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示、提供することはありません。

平成24年度新潟県包装研究会 申込み用紙 担当:竹内(FAX.03-3543-8970) No.

会社名					
所在地	(〒)				
電 話				FAX	
参加者	氏名	所属 役職		e-mail	
	氏名	所属 役職		e-mail	
	氏名	所属 役職		e-mail	
(該当する方に○をつけて下さい) (公社)日本包装技術協会会員 ・ (社)新潟県食品産業協会会員 ・ 一般					